


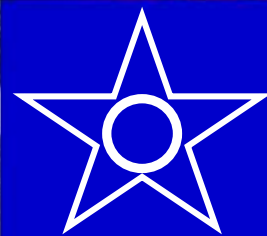
平成30年度 市政懇談会



～ つながる まち・ひと・みらい
ひがし北海道の拠点都市・釧路 ～



※  が付いている事業は「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の事業です



北海道釧路市

市立釧路総合病院新棟建設の延期について

市立釧路総合病院新棟建設工事につきましては、当初、平成29年度中に実施設計を完了し、本年9月から工事着工の予定で進めてまいりました。

設計業者の業務履行の遅延等により、着工を延期せざるを得ない事態となりました。

今後は、市立釧路総合病院が釧路・根室管内の地方センター病院として、高度急性期医療の機能を確保していくためには、新棟建設は不可欠なことから、改めて具体的な検討を進めてまいりたいと考えております。

市立釧路総合病院の主な機能

釧路・根室圏域「地方センター病院」

救急医療
(救命救急センター)

高度医療・チーム医療

災害医療
(地域災害拠点病院)

がん医療
(地域がん診療連携拠点病院)

周産期・小児医療
(地域周産期母子医療センター)

患者サービス

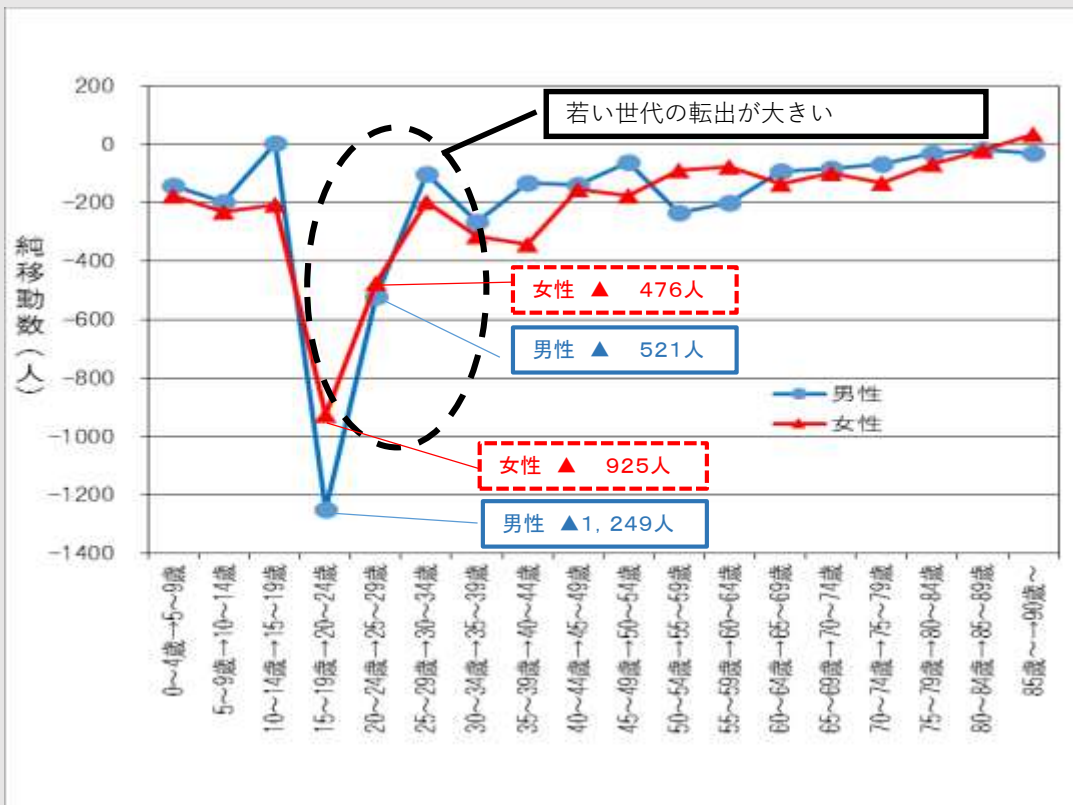
北海道地域医療構想

○地域完結医療の維持について

第三次保健医療福祉圏における高度専門医療の役割を担う、**地方センター病院(市立釧路総合病院)**の機能整備と充実を図り、後方で医療を支援する機能と医療連携の強化をしていく事で地域完結医療を維持していく必要があります。

北海道医療構想 釧路区域地域医療構想より

平成17(2005)年→平成22(2010)年の
性別・年齢階級別人口移動



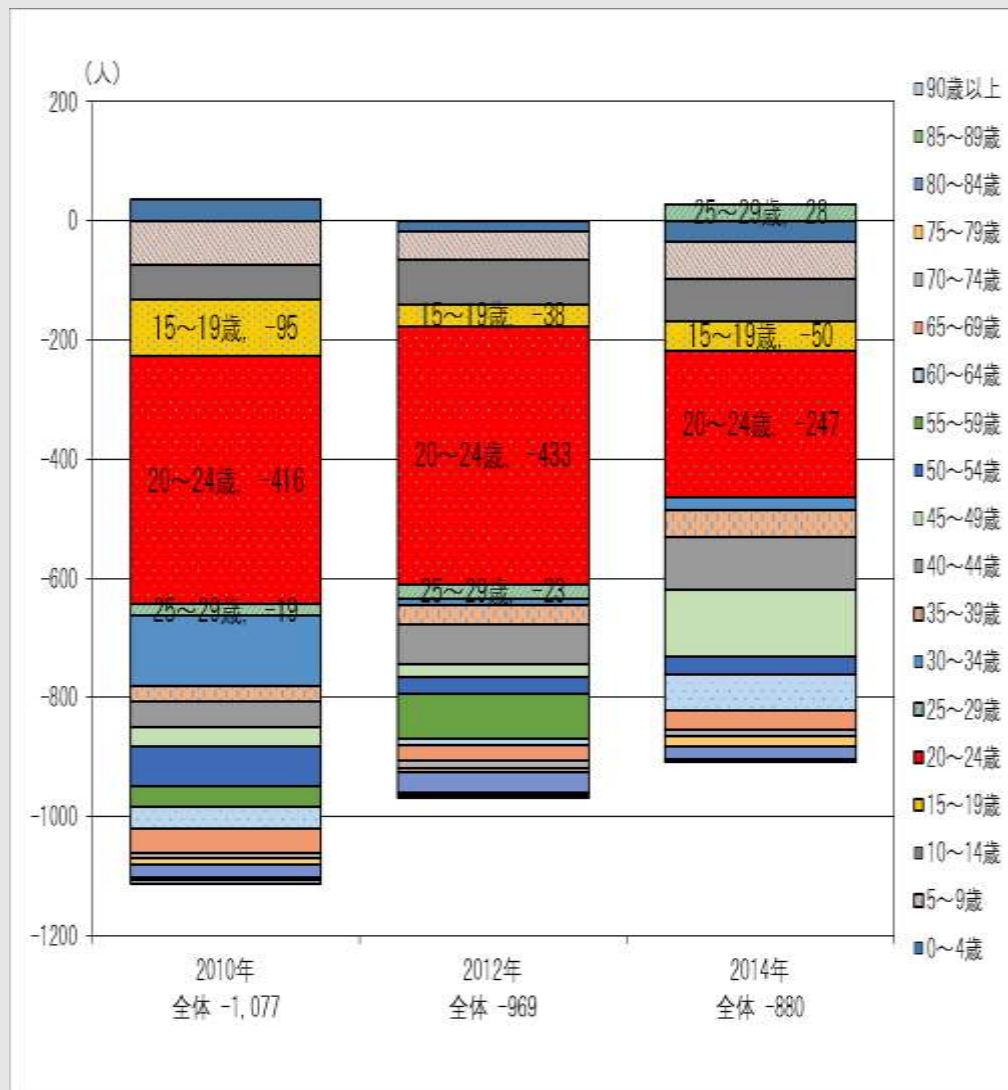
ほぼ全世代で人口は流出

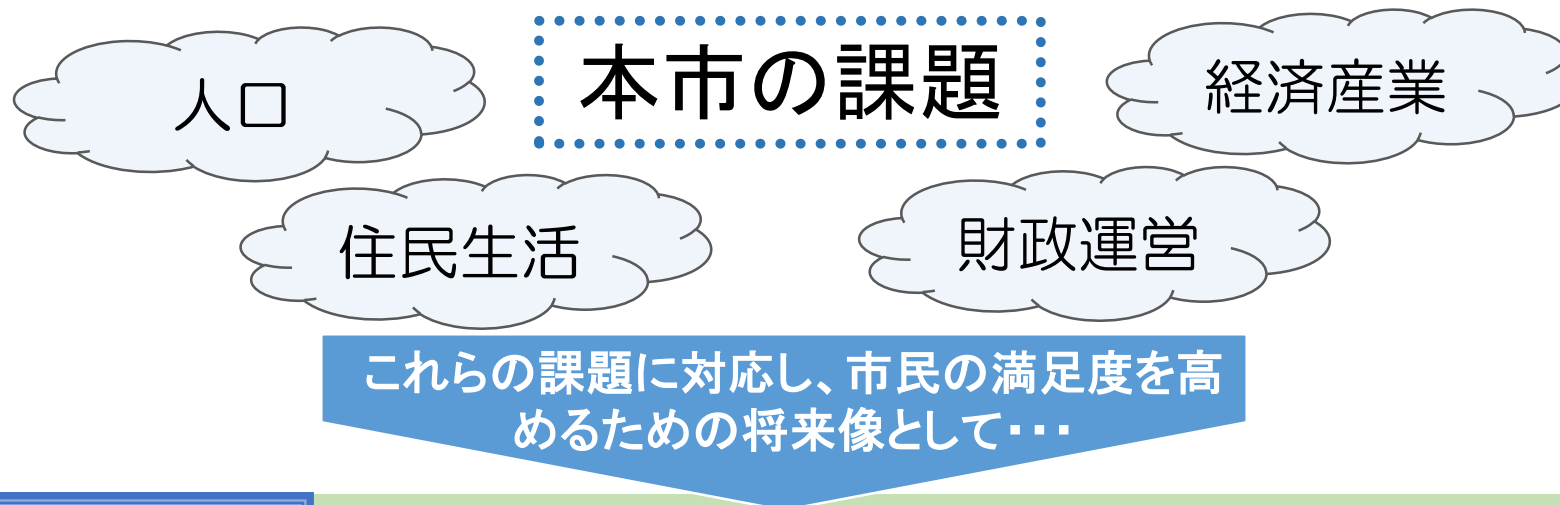
特に、20~24歳の若い世代が転出する傾向

- ・若い世代の転出は、卒業後の就職に伴うものが多い
- ・働く場所を地元で確保することが重要

年齢階級別の人口移動の状況

(資料) 国勢調査 (総務省)





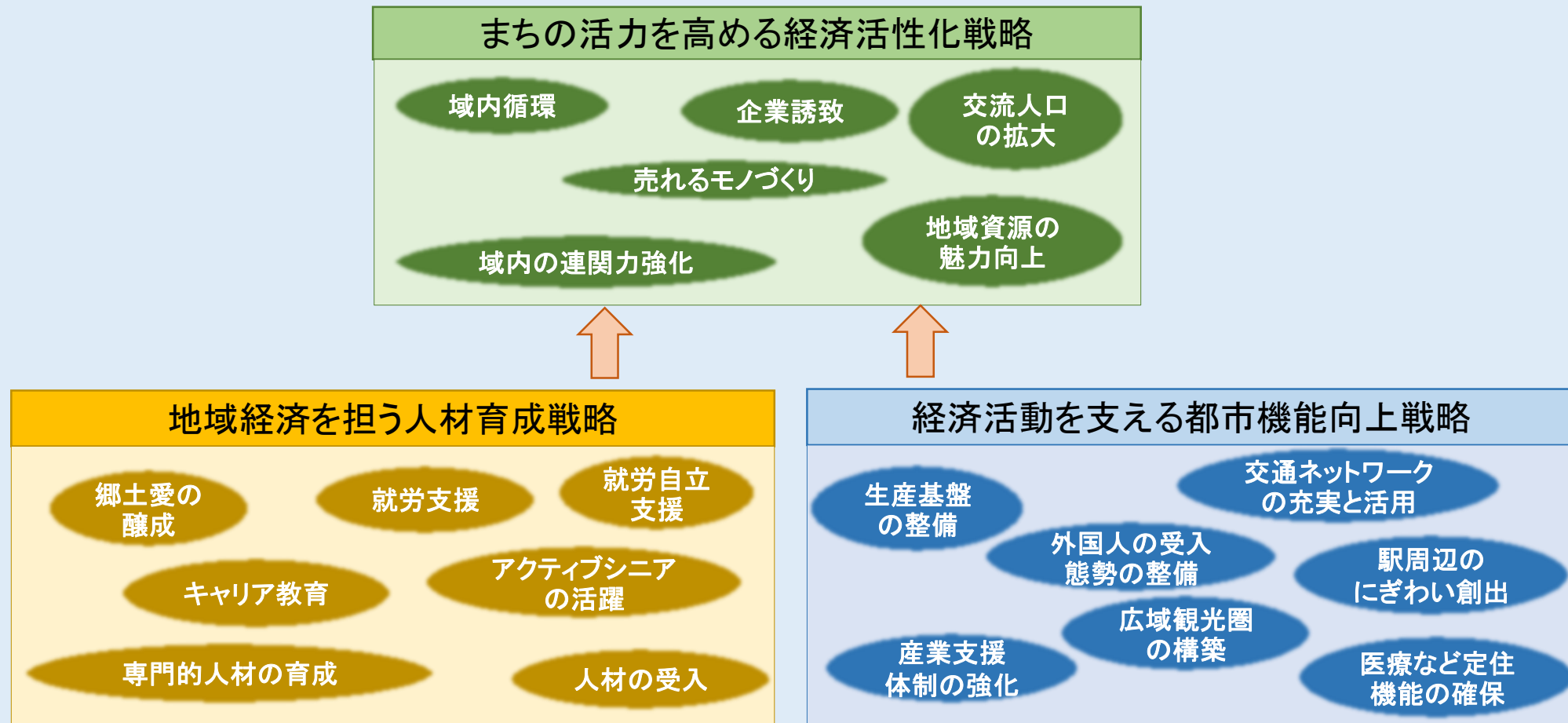
目指すべきまちづくり

- 市民の誰もが健康で安全に安心して、生まれ、育ち、生きがいをもって暮らし続けられるとともに、若者が地域の未来に希望を描き、その希望を地域一体で支え実現できるひとにやさしくあたたかいまち
- 生産都市としてこれまで培ってきた強みを十分に発揮し、たくましい産業の基盤を築き、地域の経済を伸ばして、活力を高めていくまち
- 阿寒湖や釧路湿原をはじめとした豊かな自然環境や多様な文化、ひがし北海道の拠点としての地域の魅力や価値をさらに高め、次世代に継承していくまち
- 社会情勢の変化にすばやく対応し、限られた地域の資源を柔軟かつ重点的に投資する「都市経営」の視点に基づき、さらなる飛躍を目指すまち

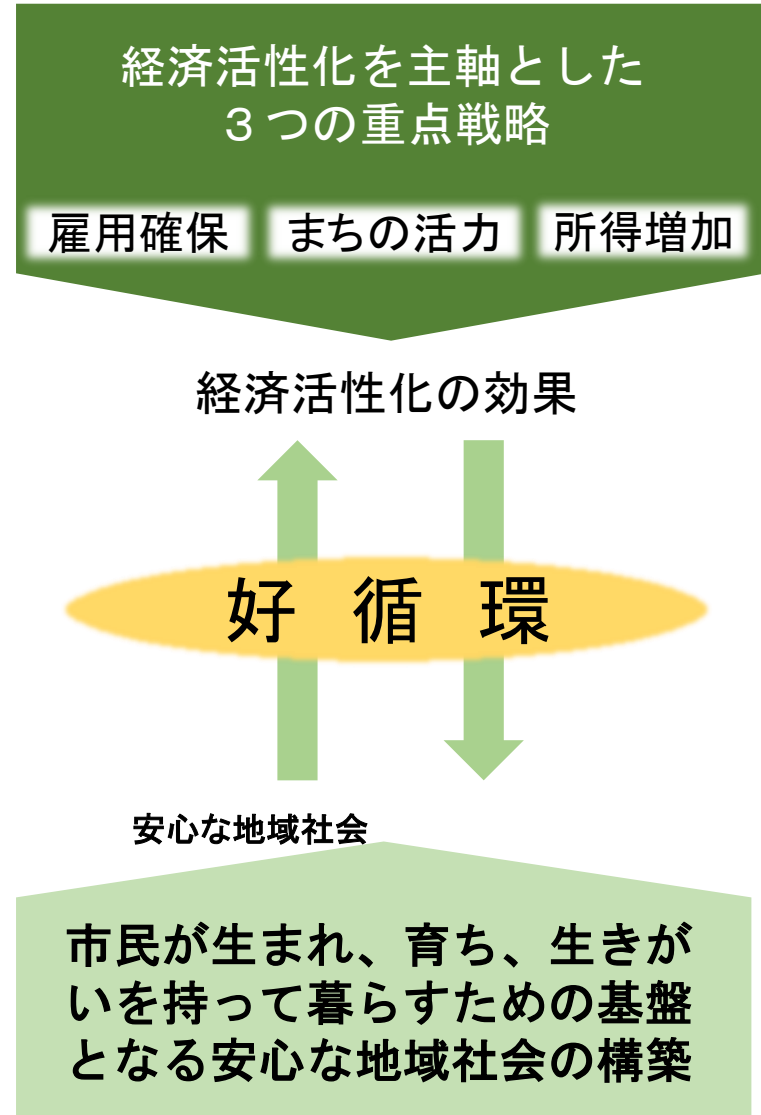
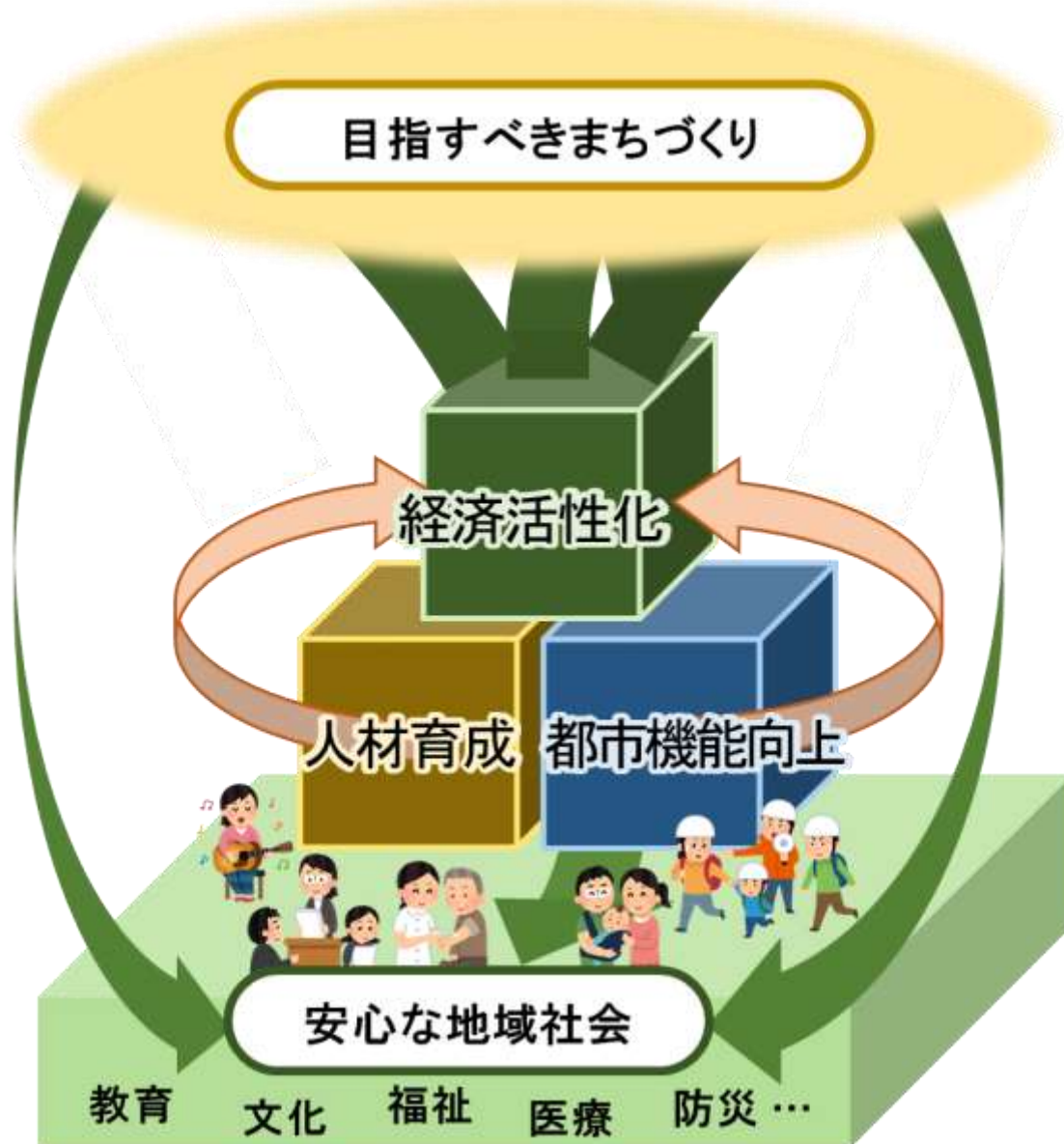
まちづくり基本構想②（重点戦略 ～経済活性化を主軸とした3つの柱～）

まちづくり基本構想では、安心な地域社会の構築に取り組みつつ、今後10年間に重点的に取り組む政策を重点戦略として定めています。

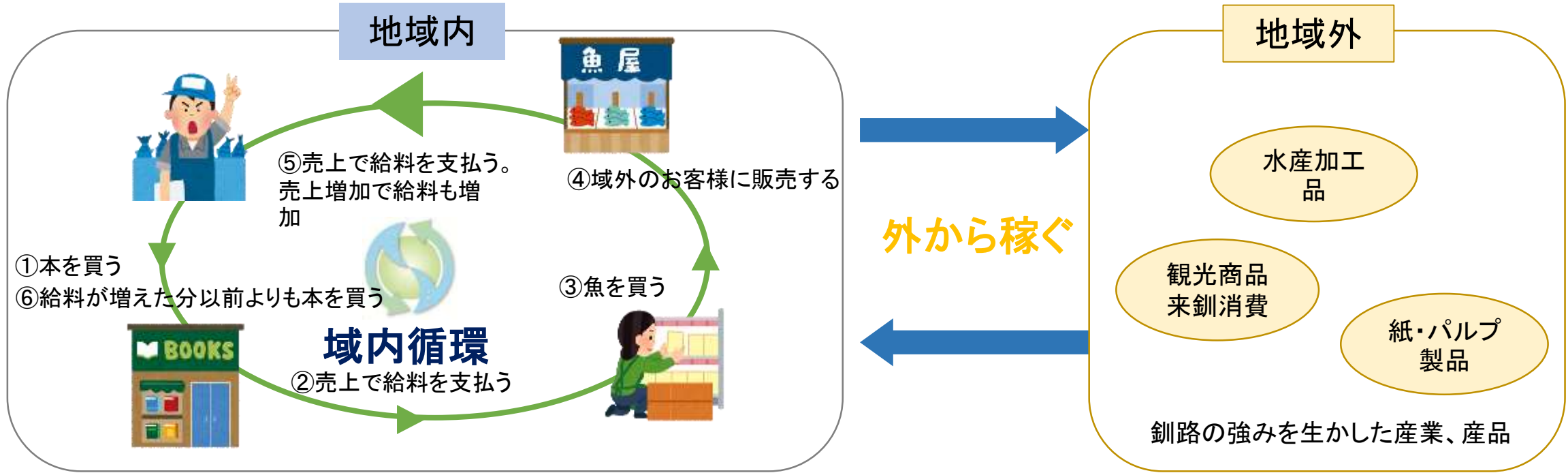
【重点戦略の概要】



【重点戦略のイメージ】



まちづくり基本構想④（域内循環）



外から稼いだ財を域内循環で逃さない！

域内循環は、地域から財を逃がさないという目的に向かって行動。

地元消費者・企業などの声を商品づくりに生かすことで、受注する地元企業の商品や技術を向上させ、地域の企業、技術、人材のつながりを強化。

地域のつながりが強まることで、域内循環の推進と外から稼ぐ力を醸成。

そこで、基本構想では...

同じ課題や目的に取り組むなど、日常的な活動の中からつながりや信頼関係を築くことを目指します。

基本構想では・・・

同じ課題や目的に取り組むなど、日常的な活動の中からつながりや信頼関係を築くことを目指します。

この考え方を「**域内連関**」と名付け、
市の最上位の指針である基本構想に位置付けます。



域内連関は、持続可能な「みらい」にむけて、
「まち」「ひと」のつながりを強め、
地域の力を結集するための理念



地域のつながりや信頼関係は一層強まり、
観光産業や地域のコミュニティ、防災、福祉など
様々な分野に大きな力を発揮

まちづくり基本構想⑥（域内連関のイメージ）

【域内連関の仕組み】

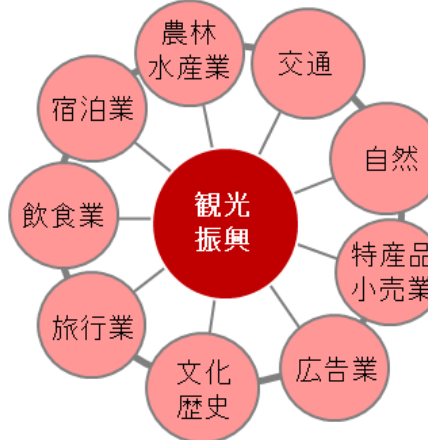
テーマを共有し、共に行動

↓
地域のつながり、信頼関係の強化

↓
災害や社会、経済の変化に
立ち向かうための力が生まれる

↓
持続可能な地域社会へ

観光振興に取り組むテーマにおいては・・・



共有

観光振興により
地域経済を活性化する

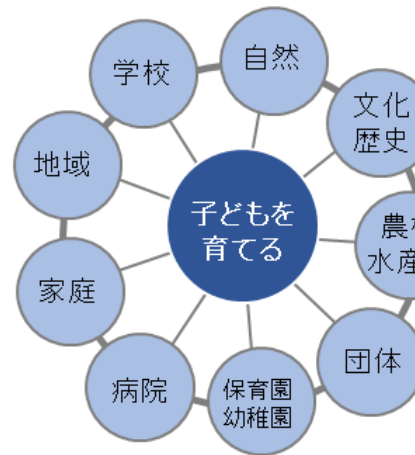
行動

様々な主体が連関するとともに、
地域資源を活用

効果

裾野の広い観光産業を実現し、
外から稼いだ財を地域で循環

子どもを育てるテーマにおいては・・・



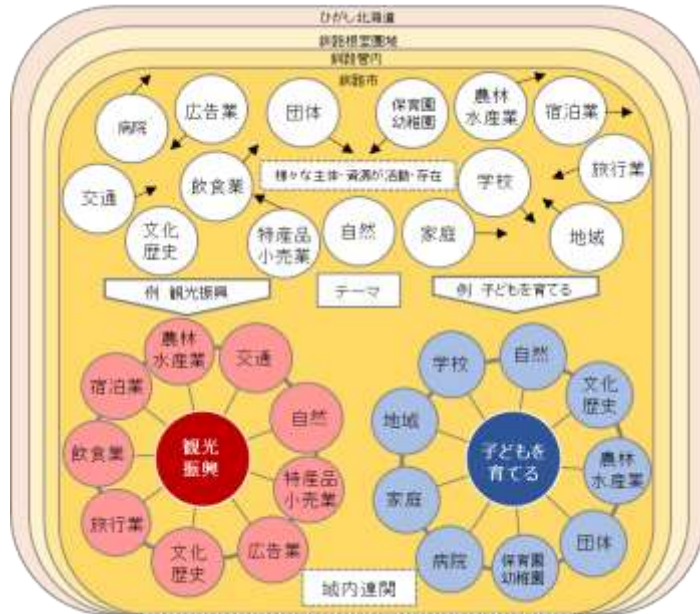
未来を担う子どもを育てる

行動

出生から自立までを見据えて、
様々な主体が連関

効果

地域一体で担い手を育成すること
で地域への愛着も醸成





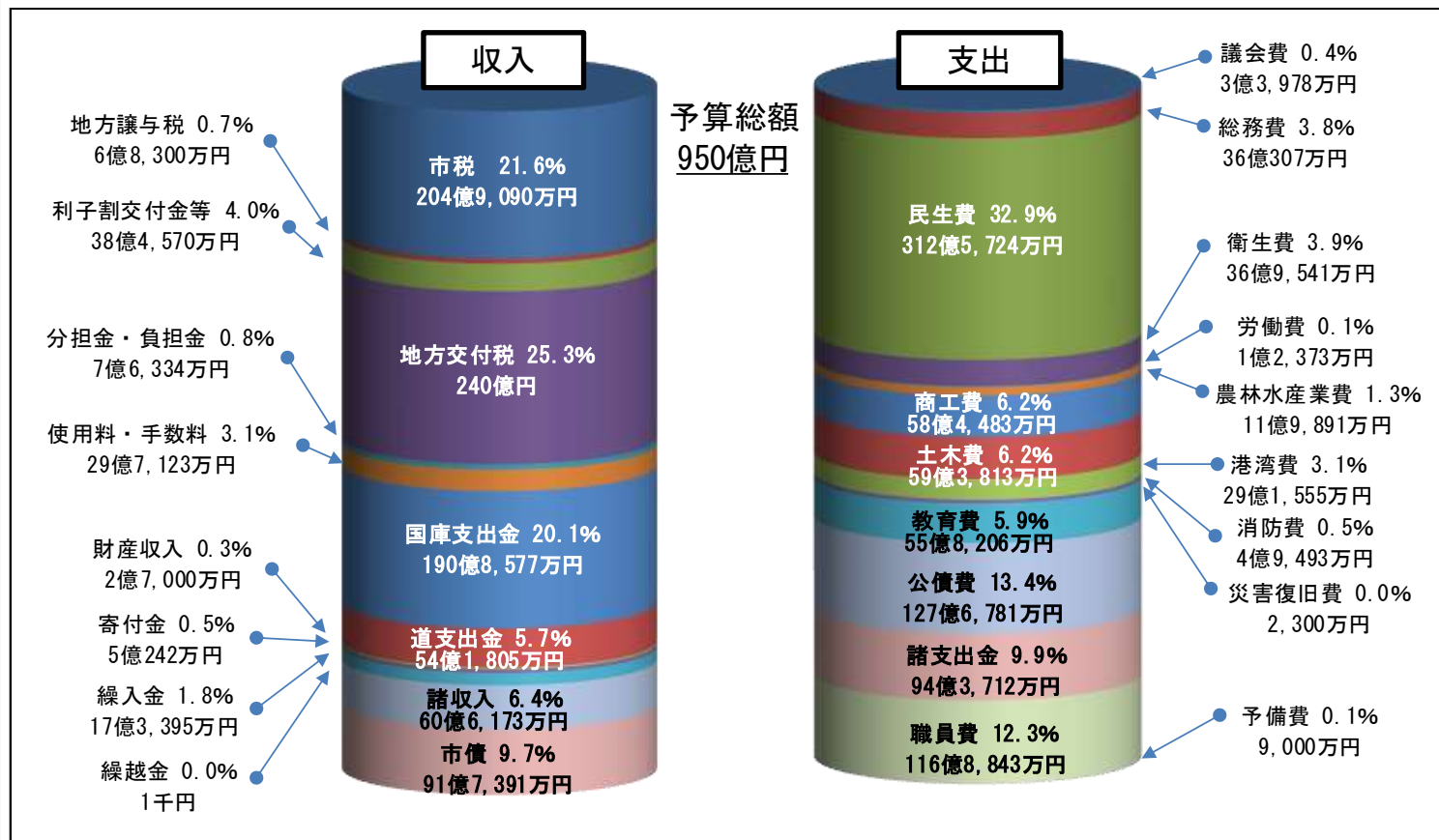
平成30年度の予算（会計区分別）

（単位：億円、％）

会計区分	当初予算額		比較	
	平成30年度	平成29年度	増減額	伸び率
一般会計	950	972	△22	△2.3%
特別会計	367	408	△41	△10.2%
企業会計	453	408	45	11.0%
合計	1,769	1,788	△19	△1.1%

※四捨五入をしているため合計とは合わない場合があります

平成30年度一般会計予算の構成





釧路市ビジネスサポートセンター「k-Biz」の開所と運営（新） 42,451千円 （ビジネスサポートセンター事業）

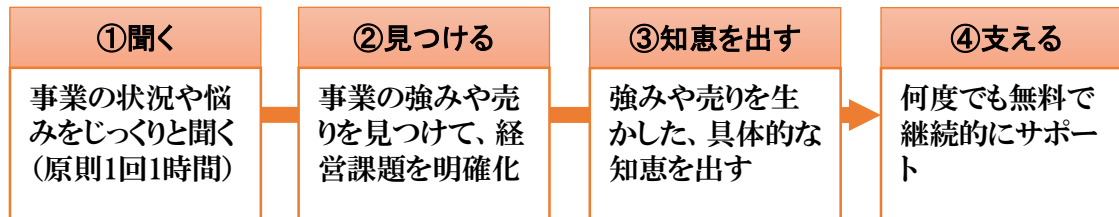
中小企業者等の強みを引き出し、売上増に重点を置いた支援を行うことで、「稼ぐ力」の強化や、創業の実現を図るとともに、相談者間のマッチングやコラボレーションを通じて、域内連関を促します

1. f-Biz（※）をモデルとした、相談者の「売上増」に重点をおいた支援の展開

支援（1）個別経営相談

対話形式の個別相談を通じて、相談者の持つ価値を見出し、強みを生かした具体的な課題解決策や売上増加策を提案

<個別経営相談の流れ>



支援（2）連携促進

相談者それぞれが持つ価値や強みを生かし、マッチングやコラボレーションを促し、産業間・事業者間の連携を図る

支援（3）意識啓発

経営力の強化等、事業者の意識啓発に関するセミナーを実施



※富士市産業支援センター f-Bizの概要

- 平成20年8月開設
- 平成28年度相談件数4,389件
- 創業実現数は開設来延べ200件
- 経産省「よろず支援拠点」のモデルに
- 全国で「f-Bizモデル」拡大中
- ※東北、北海道では釧路が初

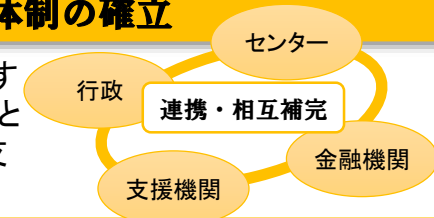


2. 全国公募で選ばれたプロフェッショナル人材による運営

道内外 110人の応募者の中から厳しい審査の上、ビジネスセンス、コミュニケーション能力、情熱を高いレベルで兼ね備えたプロフェッショナル人材がセンター長として運営や支援の中心を担う

3. 釧路地域の支援者との連携・相互補完による体制の確立

釧路商工会議所をはじめとする支援機関や金融機関等が参画する釧路市ビジネスサポート協議会を中心に、既存の人材や制度との連携・相互補完による体制を確立し、釧路地域一丸となった支援を展開する





観光立国ショーケースの推進 496,240千円

1 日本版DMOの体制強化 50,849千円

○観光地域づくりの中核組織DMOの体制強化

- ・DMO推進体制強化事業
- ・観光立国ショーケース推進事業 (拡)

*DMO(Destination Management Organization)・・・地域と共同して観光地域づくりを行う法人のこと



2 観光資源の磨き上げ 333,031千円

○プレミアムを目指した地域資源の磨き上げ

- ・滞在周遊促進事業 (拡)
- ・まちなか観光周遊促進事業 (新)
- ・海外販路拡大事業



3 ストレスフリーの環境整備 22,875千円

○旅行者の快適性向上へ向けた取り組み

- ・外国人観光客受入環境整備事業
- ・空港拡張整備促進事業
- ・快適商業施設改修支援事業

4 海外への情報発信 89,485千円

○効率的かつ効果的な情報発信の展開

- ・海外観光客誘致事業 (拡)
- ・観光情報発信提供事業 (拡)
- ・釧路空港国際化推進事業 (拡)

第3回観光立国ショーケース3都市首長サミット in 釧路の開催

金沢市、長崎市及び釧路市における「観光まちづくり」及び「外国人旅行者誘客」に関する様々な施策や成果について情報発信するとともに、民間事業者や市民の機運醸成を図り官民一体となった取り組みとしていくことを目的として開催

平成30年7月25日 (水) に開催!!



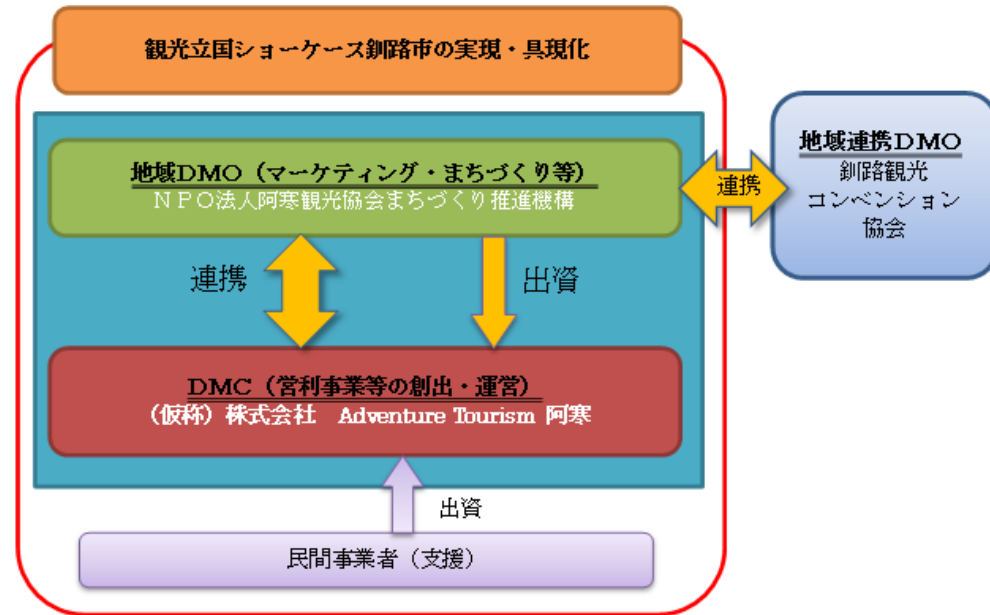


観光立国ショーケースの主な取り組み

DMO×DMC (稼ぐ仕組みづくり) 192,652千円 
 (観光立国ショーケース予算の内数)

DMOの観光地域づくり戦略に基づき、DMCが収益事業を展開し、地域全体の滞在期間を増やし「稼ぐ力」の向上を目指す

○連携イメージ



○主な取り組み

- ・アドベンチャーツーリズムのガイドツアーの開発や販売
- ・夜の森を舞台としたテーマパークのコンテンツ開発等
- ・WEBサイトの構築と情報発信

※DMOはマーケティングに基づくプロモーションにより、地域の認知度を高め、誘客するのが主な役割。

DMC (Destination Management Company) は来訪者に対し、実際の手配や体験を提供するのが主な役割。

外国人旅行者増加へ向けた重点項目 39,424千円 
 (観光立国ショーケース予算の内数)

○外国人旅行者向けコンテンツの開発

- ・サイクルツーリズムのコース開発と誘客促進
- ・アイヌ文化を生かした滞在観光地づくりの推進
- ・釧路市街地を拠点とした個人旅行向け周遊観光の推進



○外国人旅行者へ向けた情報発信の強化

- ・新たな誘客用素材の作成
- ・インストリーム広告の作成と配信
- ・外国人旅行者向け観光宣伝素材の作成
- ・外国人旅行者向け観光情報のWEB配信





観光立国ショーケースの主な取り組み

ひがし北海道初のLCC就航(新) 31,352千円
(観光立国ショーケース予算の内数)



Peach Aviation社の「ひがし北海道」における
戦略拠点として「たんちょう釧路空港」を選定

国内の国際空港と釧路空港を結ぶ新規就航路線への
支援制度(着陸料、空港施設使用料、デアイシング
経費の軽減)を創設して、路線の定着に向けた取り
組みを推進します

釧路 ⇄ 大阪(関西)線が8月1日より就航!!



産業を支える基盤整備



空港 123,146千円



- 定期便・チャーター便等誘致に向けた取組み(拡)
- 国直轄空港工事負担金
- ・ひがし北海道の拠点空港として、利便性の向上などの空港機能強化に努めるとともに、路線の拡充などにより空港の利用拡大を図ります

港湾 3,013,522千円

- 港湾施設整備事業
- 港湾施設改修事業
- 国直轄港湾工事負担金
- 港湾整備事業会計
- ・港湾施設の整備等により、物流の効率化及び良好な港湾環境の形成を図ります



高速道路 1,999千円



- 道東道利用促進事業
- ・道央圏を中心とした道内観光客誘致を行うため「ウェルカム道東道!!市町村実行委員会」への支援を実施します



わくわく
くしろが
ちかくなる。



農地の再編・整備 20,083千円

○国営緊急農地再編整備事業（拡）

- ・効率的な農作業を可能とする生産性の高い基盤を構築するため、釧路・阿寒地区に点在する小区画で不整形な農地を大区画化するなど大規模な農地の再編を実施します



市営牧場の整備 20,601千円

○市営牧場整備事業（拡）

- ・酪農家の安定的な農業経営のため、道営草地畜産整備事業を活用し、市営牧場における生産性や機能向上を図る草地及び施設整備を実施します



増養殖事業の推進 7,445千円



○増養殖推進事業

- ・漁業経営の安定を図るため、種苗の放流及び移植等を実施し、水産資源の維持・増大に努めます



漁港の整備 13,566千円

○桂恋漁港整備事業

○千代ノ浦漁港整備事業（新）

- ・漁港利用に係る安全性や利用者の利便性を高めるため、漁港施設の改良・保全事業を実施し、機能の向上を図ります



産炭地域の振興 32,855千円



○産炭地振興事業

- ・釧路炭鉱の安全操業、安定経営を図るため、海外産炭国への研修事業継続に向けた要請行動や市民周知事業を実施するとともに、坑内の保安確保等に必要な設備機器の整備に対する支援、海外研修生と市民との交流事業を行います



地域経済を支える人材確保

重点戦略:地域経済を担う人材育成



漁業後継者の就職支援 318千円

○漁業後継者就職支援事業

- ・青年漁業者の就業促進を図るため、漁業関連資格取得等への支援を行います

介護人材の確保 17,277千円

○介護人材確保事業

- ・介護サービスの安定的な提供を図るため、介護分野で就労する人材の育成・確保に取り組みます

UIJターンの推進 177千円

○UIJターン推進事業

- ・市外からの市内企業等への就職を促進するため、UIJターンマッチング制度の効果的な周知や運用を進めます

女性求職者の就労促進 4,580千円

○女性求職者就労促進事業

- ・女性の活躍を推進するため、地域に潜在する女性の就労を支援するとともに女性が働きやすい環境づくりを促します

障がい者の就労支援強化 832千円

○就労支援強化事業

- ・一般就労を目指す障がい者のために、民間企業での職場実習先を確保します

高等看護学院の施設整備 434,915千円

○高等看護学院施設整備事業（拡）

- ・医療従事者の地元への定着を図るため、教育環境の整備を進めます

未来を担う子どもたちの育成

重点戦略:地域経済を担う人材育成



確かな学力向上の推進 7,731千円

○確かな学力向上推進事業

- ・確かな学力を育成するため、子ども一人ひとりの学力を把握し、個に応じたきめ細やかな指導や学習意欲を高める指導の充実に努めます



学習習慣の定着推進 5,342千円

○学力向上学習習慣定着推進事業（新）

- ・宿題や家庭学習の習慣を確立させ、学力の向上を図ります



キャリア教育の推進 432千円

○キャリア教育推進事業

- ・くしろキッズタウン、くしろ子どもインターンシップを実施し、職業や社会への興味を育みます





釧路駅周辺の整備推進 13,486千円

○釧路駅周辺整備推進事業

- まちの顔である釧路駅周辺の再整備（都心部道路網の再編や区画整理事業等の面的整備）を推進し、東北海道の中核都市として拠点機能の充実と賑わいの創出を図ります



北大通地区優良建築物等の整備 80,757千円



○北大通地区優良建築物等整備事業

- 民間事業者による再開発事業を促進し、「北大通を軸とした連続した賑わいの創出」、「住宅供給によるまちなか居住人口増加」、「土地の高度利用と良好な都市環境の形成」を図り、中心市街地の活性化を進めます

地域公共交通の再編 13,036千円



○地域公共交通再編事業（拡）

- 人口減少や自動車依存の高まりなどにより、バス等の公共交通利用者が減少し、路線の確保・維持が課題となっているため、過度に自動車へ依存する社会基盤を見直すとともに、まちづくりと連携し、利用者のニーズを把握した適切な公共交通体系の再構築を進めます

